

平成27年5月14日（木）
国土交通省関東地方整備局
東京湾口航路事務所

記者発表資料

平成27年度 東京湾口航路事務所の事業概要について

東京湾口航路事務所では、東京湾内諸港に入出港する船舶航行の安全性を確保することにより、首都圏の社会・経済活動を支えるため、東京湾の海上交通の大動脈である開発保全航路（東京湾中央航路）の保全・管理を行っています。

平成27年度は、上記航路を保全・管理するための航路監視及び航路調査船によるパトロール及び深淺測量ならびに第二海堡の護岸整備を行います。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ
神奈川建設記者会
横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

所属 関東地方整備局 東京湾口航路事務所

さの ゆきほ

はせがわ せいじ

- 氏名 副所長 佐野 幸保、工務課長 長谷川 清治
電話 046-828-8365
FAX 046-828-8372

東京湾中央航路

[航路 (-23m)] (継続) 航路保全・管理

開発保全航路指定区域における、海上交通の安全性の向上及び安定的な海上輸送サービスの確保を図るため、24時間(365日)の航路監視や航路調査船によるパトロール、管理測量を実施します。

平成27年度事業費

東京湾中央航路地区 航路(-23m)

事業費 277百万円



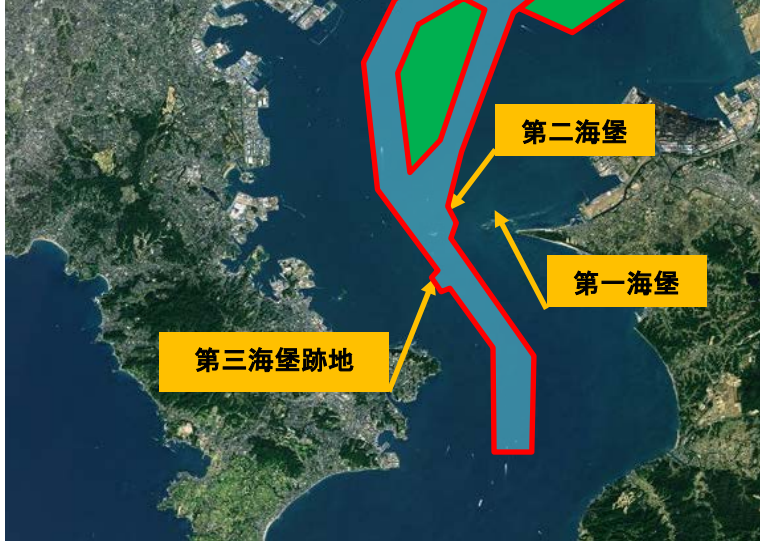
【航路調査船べいさいち】





【航路調査船うらなみ】



【航路監視カメラ・レーダー】



 航路航行義務 (50m以上の船舶)
1.2ノット速度制限の適用区域
(海上交通安全法)

 開発保全航路
(東京湾中央航路) 区域

東京湾中央航路

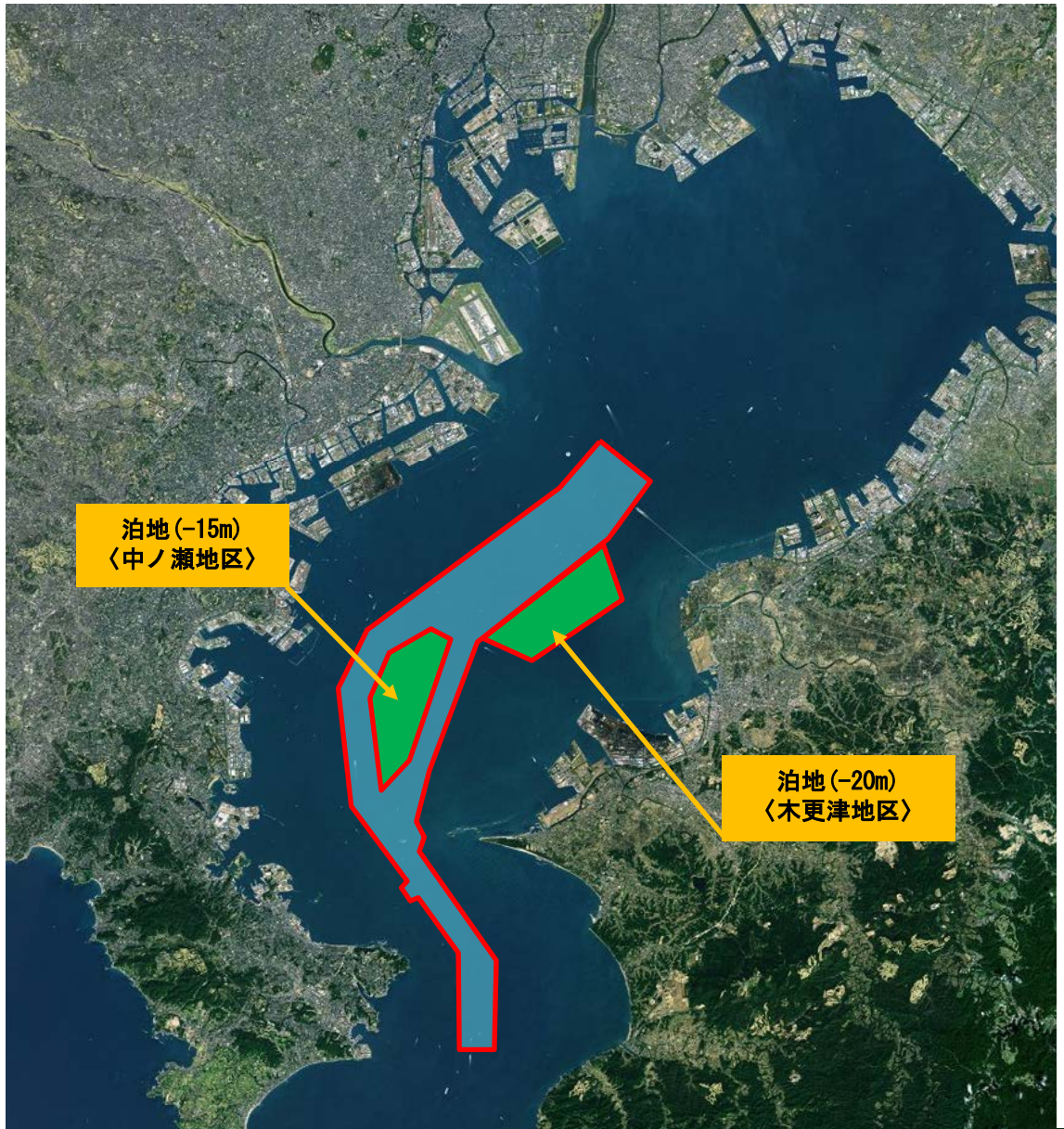
[泊地 (-15m) ・ (-20m)] (継続)

東日本大震災を踏まえた東京湾内の地震・津波対策として、船舶が緊急時に避難するための泊地を整備します。

平成27年度は磁気探査及び潜水探査を実施します。

平成27年度事業費

東京湾中央航路地区	泊地(-15m)	事業費	139百万円
東京湾中央航路地区	泊地(-20m)	事業費	92百万円



東京湾中央航路 [航路 (-23m)] (継続) 第二海堡護岸整備

大規模地震により第二海堡が崩壊し、近接する航路へ土砂が流出・堆積し、船舶の航行を阻害することがないよう開発保全航路指定区域の保全業務として、第二海堡の護岸整備を実施しています。

平成27年度は上部工・被覆工・地盤改良工を実施します。

平成27年度事業費

東京湾中央航路地区 航路(-23m) 事業費 715百万円



第二海堡全景



撮影:H27.2